

# シルバー

# 人材センターとは？

社会貢献

仲間づくり

生きがい

現在、国の65歳以上の高齢者人口は3300万人を超え、総人口に占める割合も25%を超えています。さらに、団塊の世代が65歳に到達したことで急速な高齢化の局面を迎えています。

また、少子化による労働力不足が懸念されている一方で、豊かな経験、知識と確かな技術を持ちながら、定年退職制度により退職した高齢者世代、そのシルバーパワーが潜在化していることも事実です。

こうした状況で、世界に例がない高齢者の就業システムを展開する「シルバー人材センター」の取組みについて紹介します。

## シルバー人材センターとは どんなところ？

今回取材にご協力いただいたのは、「公益社団法人山形市シルバー人材センター」さん（以下、センター）です。

現在、センターには、男性763名、女性226名の会員が在籍し、これまで培ってきた知識等を生かし、様々な分野で活躍しています。

センターでは、民間企業や公共団体、一般家庭などから仕事を引き受け、意欲や経験等に応じて会

平成27年度年代別会員構成

年齢区分	人数	割合
59～64歳	69人	7.0%
65～69歳	388人	39.2%
70～74歳	358人	36.2%
75～79歳	145人	14.7%
80歳～	29人	2.9%
計	989人	100.0%

平成27年度男女別平均年齢等

男女区分	会員数	平均年齢	最高年齢
男	763人	70.9歳	90.0歳
女	226人	70.5歳	87.0歳
計	989人	70.8歳	

また、場内の見回りは1階から最上階まで歩いて回りますので、健康と体力の維持に役買っています。

## これからの抱負は？

救急救命の講習や消防の訓練などに積極的に参加して、身体の不調を訴える人や車の事故などの処理に迅速に対応できるようにしたいです。また県外からのお客様には近場の観光案内などもしていきたいと思っています。お客様から満足していただけるよう頑張っていきたいと思っています。

（取材：編集協力員 後藤桂子）

### 現役世代を支えるシルバー世代

#### 佐藤美紀子さん(68)

#### めんこいひろば勤務

## 「めんこいひろば」は どんなひろば？

生後6カ月から就学前までのお子さんの一時預かりをしています。一時預かりの短時間保育と、1日保育があります。月々土曜日まで開館し、日・祝祭日はお休みです。1日にお預かりできる人数は8名までです。スタッフは、シルバー会員8名、保育士4名がシフトを組み、交代で保育をしてい



ますので、大人の目が多く安心して過ごしていただけたらと思います。

じゅうたん敷きの広い保育室ではおもちゃで遊んだり、昼食やおやつを食べたりしています。畳敷きの和室は子どもたちのお昼寝の場所です。天気の良い日は近くの公園に散歩に出かけたり、雨の日は交流センターの広い集会室で体を動かし、子どもたちはのびのびと遊んでいます。

子どもたちには適応力がありま

員に仕事を提供しています。

また、センターでは、独自事業である自転車再生事業やらくらく応援隊のほか、公民館や公園、福祉施設等の清掃といったボランティア活動を行い、地域社会に貢献しています。

「自分らしく生き生きと活動したい」、「社会に貢献したい」、「健康的に生きがいを持ちたい」...などの様々な思いからセンターに登録している会員の皆さん。同じ趣味を持つ人が集まるサークル活動を通じて、会員同士の交流も活発に行われています。

### シルバー世代の元気印

#### 相沢英章さん(67)

#### 市中央駐車場勤務

## センターに入会した きっかけは？

金融機関を定年退職して2年間は家でのおんびり過ごしていました。家に居ても妻の邪魔かなと思ったり、まだまだ外で仕事がしたいと考えたりしていた矢先、センターに登録していた友人から誘われ、入会しました。

おんぶひもを使えるのは、おばあちゃんならではの楽しみです。

## 仕事と家族の協力

センターの会員は、定年まで仕事をしていた人がほとんどです。私は中学教諭をしていました。多忙な毎日、部活では吹奏楽部を受け持っていましたので、自分の息子の子育ては、同居している実母に任せがちでした。ですから、退職した翌年の8月、シルバー人材センターに登録し、仕事は子育てを希望しました。子どもたちは本当に可愛く、いつも子どもたちから元気をもらっています。子どもたちと一緒に走り回れるうちはこちらで働き続けたいと思っています。

教員時代の教え子が子どもを預けてくれることもあり、懐かしい顔に会えるのも楽しみの一つです。

子育てを手伝ってくれた母は介護が必要となり、夫が協力してくれています。「めんこいひろば」の仕事の日は、夫は早く送り出してくれます。現役世代も今も、家族の協力があってこそ仕事だと思っています。

## 子育て中のお母さんたちへ

子どもとべったりの生活のなかで毎日がんばっているお母さんに、

## 仕事の内容は？

トイレ掃除をはじめ場内の清掃、冬なら雪かきなどの作業を終えて7時30分の開場に備えます。それから料金所の仕事、場内の見回りなどを行います。

また、私は前職の経験からか、経理を任せていただいています。

## 仕事をするメリットは？

ここでは多い時で1日に2000台位の車が駐車します。現金を扱う仕事なので緊張感がありますが、家に帰れば孫と遊んだり、のんびりとしているので、生活にメリハリが付きま

たまには息抜きの時間をあげられたいなと思います。

「めんこいひろば」では『おばあちゃんの知恵とやさしさ』で安心安全にお子様をお預かりいたします。「めんこいひろば」をどんどん利用してください。

### 取材を終えて

センターの会員さんにとって、ともに働く保育士さんは孫世代、「めんこいひろば」の子どもたちはひ孫世代だそう。いつまでも元気でいられる秘訣は頼られること！人生経験豊富な方々のお言葉が心に響きました。

（取材：編集協力員 山下みどり）

### ●お問合せ先

センターへの入会、仕事の発注など  
公益社団法人  
山形市シルバー人材センター  
山形市双葉町一丁目2番3号 山形テルサ内  
TEL 023-647-6647

お子さまの一時預かりなど  
めんこいひろば  
山形市五十鈴三丁目6-17 鈴川交流センター内  
TEL 023-631-6646